

# 平成28年度 租税教育実践例（第6学年社会科）

登米市立米川小学校  
教諭 佐藤 理英

## 1 単元名 わたしたちの生活と政治

## 2 単元について

本単元は学習指導要領の目標「(2) 日常生活における政治の働きとわが国の政治の考え方及びわが国と関係の深い国の生活や国際社会におけるわが国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。」の内容について学習する単元である。

学習内容は、わたしたち国民の生活には地方公共団体や国が行う政治の働きが反映されていることについて資料を活用したり、身近な生活の中から調べたりする中で、政治が国民生活を安定させている仕組みや暮らしを支えるために大切な働きをしているということをとらえさせ、理解を深めることである。

単元は前半の「地方公共団体や国の政治の働き」と後半の「日本国憲法の基本的な考え方」の2つで構成されており、その中で税金の果たす役割について知り、その種類などについても学んでいく。

## 3 児童の実態（男4名 女8名 計12名）

ほとんどの児童が税金という言葉を知っており、どんな税があるかについて尋ねても、消費税だけでなく、所得税やガソリン税など数種類出てきた。ちょうど今夏に中国へヶ月行って来た児童がおり、外国の税金について話を聞いていたばかりだったので、税についての関心は高い。

税金の使途については、「みんなの暮らしのため」「国会議員さんの給料」など、税の仕組みや使い道については良く分からない様子だった。そこで、自分たちの暮らしのために、税金が必要だということを深く理解させ、税金について正しい知識を身に付けさせたい。

## 4 指導の着眼

児童の実態を踏まえて、次の点に留意して指導にあたる。

- ① これまでに学んだ日本の歴史の中で「租、庸、調」「年貢」「地租」などの税が古くからあったことを想起させ、税への関心を高め、理解をより深める。
- ② 国民の義務として、納税の義務があるということを学び、税の必要性を押さえる。
- ③ ゲストティーチャーとして税務署の方を迎えて、税金について詳しい話を聞き、その意味や仕組み、使い道などを理解させる。

## 5 単元目標

地方公共団体や国の政治の働きに興味をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解するとともに、我が国の政治の働きと国民生活との関わりを考えようとする。

## 6 指導計画（9時間扱い 本時4／9）

時	おもな学習活動	指導上の留意点
1	○子育て支援センターの見学 ・子育て支援センターを見学し、利用者にインタビューして、幼い子どもをもつ親の願いについて話し合う。	・子育て支援センターでやっている活動の様子やアンケートの結果から、利用者の願いについて考えさせる。
2	○ソーレの活動 ・子育て支援センターを見学したり、所長さんの話を聞いたりして、どんな目的で、どんな活動が行われているのかを調べる。	・子育て支援センターで行われている、様々な活動の目的について考えさせる。
3	○住みよいまちを目指して ・市役所や市議会を見学したり、市役所の人話を聞いたりして、市役所や市議会の働きについて調べる。	・子育て支援センターの活動が始められた経過について、市役所や市議会の働きと関連付けて調べる。
4 本 時	○税金の働きを調べる ・子育て支援センターを建設したり、運営したりする費用や学校の校庭の整備や耐震工事などの費用がどこから出ているかを考える。	・子育て支援センターにかかる費用をもとに、税金が重要な役割を果たしていることについて気付かせる。 ・税務署の方をゲストティーチャーに迎えて税金の役割の重要性をとらえさせる。
5	○国の政治1－国会の働き ・国会や選挙に関する資料を収集して調べ、国会の仕組みや働き、選挙の役割について、分かったことや考えたことを話し合う。	・国会の働きや選挙の役割について、国民の願いとの関係で調べさせる。
6	○国の政治2－内閣の働き ・内閣に関する資料を収集して調べ、内閣の仕組みや働きについて、わかったことや考えたことを話し合う。	・内閣の仕組みや働きについて、国民の願いとの関係で調べさせる。
7	○国の政治3－裁判所の働き ・裁判所に関する資料を収集して調べ、裁判所の働きについて、わかったことや考えたことを話し合う。	・裁判所の働きについて、国民の権利との関係で調べさせる。

8	○登米市のいろいろを調べてみよう ・登米市で行われている、様々な福祉事業について、収集した資料を基に調べる。	・登米市の福祉事業について、グループや個人で調べさせる。
9	○街づくりにわたしたちの声を生かそう ・学習したことをもとに、みんなの願いを生かした公園をつくるために、どのようなことに配慮したらよいかを話し合う。 ○国民の祝日について考えよう ・国会で作った法律によって定められた国民の祝日について、話し合う。	・子どもやお年寄りなど、いろいろな人が公園に対してどのような願いをもっているかを考えさせる。 ・それぞれの祝日について、設けられた意義について考えさせる。

## 7 本時の学習

(1) 小単元名 「私たちの願いを実現させる政治—税金の働きを調べる—」

(2) 本時のねらい

税金の働きを知ることで、税金がわたしたちの生活のための大切な役割を果たしていることに気づき、税金の必要性や大切さを理解する。

(3) 準備物

・学習資料「わたしたちの暮らしと税金」 ・PC ・大型テレビ

(4) 学習過程

段階	●学習活動 Gゲストティーチャー ・児童の反応	○指導上の留意点 ◇評価
つかむ 5分	● 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">税金の働きについて考えよう。</div>	○税金の働きや仕組みについて知り、自分たちの生活とどう関わっているかについて学ぶことを知らせる。
考える 35分	● ゲストティーチャーの話を聞き、税金について考える。 ● 知っている税金を挙げる。 G：皆さんの知っている税金には何がありますか？ ・消費税 ・自動車税 ・ガソリン税 ・所得税 G：日本の消費税は8%になりましたが、高いですか？ ・高い ● 世界の消費税を知る。 G：世界の国の消費税は日本と比べてどうか見てみましょう。	○税金には種類（国税と地方税や直接税と間接税など）があることをつかませる。  <p style="text-align: center;">【税金の種類について知る】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20%以上の国が多い。</li> <li>・ 日本はまだ安いほうだ。</li> <li>・ ヨーロッパが高い。</li> </ul> <p>●税金を払う必要があるかどうか発表する</p> <p>G：税金は払う必要がありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 払う必要がある・・・・・・・・ 8人</li> <li>・ 払わなくていい・・・・・・・・ 2人</li> <li>・ どちらともいえない・・・・・・・・ 2人</li> </ul> <p>●鑑賞教材「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を鑑賞する。</p> <p>G：ビデオを見てどうでしたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税金がないと大変。</li> <li>・ いろんなところに使われていることが分かった。</li> </ul> <p>●学校と税金の関係を考える。</p> <p>G：学校にもたくさんの税金が使われています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 机やいすも税金で買ってもらっている。</li> <li>・ 7万円もかかるの。</li> </ul> <p>●1億円のレプリカを持ち、量や重さを体験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重いなあ。 ・ 持てないなあ。</li> </ul>	 <p>【税金を払う必要があるか】</p> <p>○税金がないとどうなるかを知らせる。</p>  <p>【1億円の重さと量を体感】</p>
<p>ま と め る  5 分</p>	<p>●税金を払う必要があるかどうか再度確認する。</p> <p>G：税金は払う必要がありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 払う必要がある・・・・・・・・ 12人</li> </ul> <p>●感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税金がないと、学校や道路や信号がなくなって大変なことが分かった。</li> <li>・ 税金が自分たちの暮らしに役立っていることが分かった。</li> </ul>	<p>○導入部と同じ発問を行い、税金の役割や大切さに対する自分の認識の変化をとらえさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◇税金の必要性や大切さを知り、納税の義務について考えることができたか。</p> </div>

## 8 児童の感想

- ・ 税金がないと、学校に来るのに月7万円もかかることを知ってびっくりした。税金は大切なのだと思った。
- ・ 1億円があんなに重いとは思わなかった。お金の大切さがよく分かった。
- ・ 税金を払わないと道路が壊れても修理できなかつたり、信号が動かなくなつたりして生活が大変になるのだと思った。税金は暮らしのためには必要なのだということが分かった。